

とうべつ

手にとって good 身近に



WEB 版はこちら

議会だより



No. 219

令和6年11月1日発行

CONTENTS

9月定例会

子育て、ふるさと納税、福祉など多岐にわたる審議・・・p. 2

令和5年度各会計決算審査特別委員会

5人の議員が町の考えを質す・・・・・・・・・・・・・・・・・・p.10

- ・認知症の実情に即した取り組みを
- ・訪問介護事業所へ抜本的な支援を
- ・スウェーデン大通の整備と充実
- ・まち全体での子どものいじめ対策
- ・庁舎の修繕と観光振興の推進を

議会広聴会（試行）を開催します！！！！・・・p.15

お知らせ、視察研修の報告、議案の審議結果 ほか



ふるさと納税でも人気の当別町産米（当別太）

令和5年度各会計決算審査特別委員会(9/10・11・12)を開催しました。スクールソーシャルワーカー、部活動へのふれあいバス定期券支援、AIドリル、とべっこランチなどの学校関係や、ふるさと納税、介護サービス事業特別会計など多岐にわたる質疑がありました。

特に、事業の効果や今後に向けての改善など、より良い住民サービスのために質疑が行われました。決算の概要については「広報とうべつ」もあわせてご覧ください。



子育て・教育



おむつ用ごみ袋の対象拡大は

乳幼児世帯へのおむつ用ごみ袋無償配布事業

問

おむつ用ごみ袋の無償配布について、2歳以上にはないのかとの声があったようだが、対象を拡大する検討はしていないのか。ニーズをしっかりと調査する必要があるのでは。

答

生まれたばかりの乳幼児がいる家庭のおむつの負担を助けようと、なるべく経費をかけず、町ができることとして始めたもの。いただいた意見を踏まえ、今後の予算を検討していきたい。



ミルクを飲む新生児



COCOTTO2
の詳細はこちら

COCOTTO2のパフレット



ココットの設備情報も掲載を

住宅管理費 8,551万円

問

子育て世帯向け公共賃貸住宅ココットの住宅情報について、民間の住宅情報サイトのように「ストーブはFF式」や「2階建ての2階」等の情報が少ない。情報を載せるように工夫しては。

答

町 HP は定期的に更新を行っているが、設備情報については、今後、掲載を検討していく。



こども園の潜在待機児童

保育体制充実事業 450万円

問

令和5年度の待機児童の発生状況は。希望者は希望したタイミングで入所できているのか。

答

待機児童は発生していないが、希望していない園には入所したくない、

または育児休業を取得できるなどの理由による潜在待機児童が、認定こども園当別夢の国幼稚園で7名、認定こども園おとぎのくにで8名の計15名いる状況である。最終的には15名全員が育児休業を取得している。



認定こども園おとぎのくに(太美町)





特集 学 校



スクールソーシャルワーカー（SSW）とは

教育分野に関する知識に加えて、福祉の専門性を持ち、児童・生徒の最善の利益を保障するために、学校等においてソーシャルワークを行う専門職。ソーシャルワークとは、日常生活での課題を解決するための支援を行い人々の Well-Being^{※1}を実現するための仕事を指す。具体的には、不登校、いじめ、暴力行為、児童虐待、非行、教職員等との関係や心身の健康に関する問題など、幅広い問題についての支援を行う。

^{ウェル ビーイング}
※1 Well-Being…人々が身体的・精神的に健康であり、社会や経済も良好で満たされている状態を示す概念。

スクールソーシャルワーカー（SSW）Q&A

Q：週の勤務日数は。

A：令和3年度までは道のSSW派遣制度を活用。問題の複雑化や不登校の抑制を図るため、令和4年度に町独自予算で人材を確保。令和5年度は巡回方式を取り、週3回、7時間勤務体制とした。

Q：配置した成果は。

A：派遣方式から巡回方式に見直したことで、年間計画を立てて巡回し、学校と保護者が計画的に相談でき、保護者対応が速やかになった。不登校の子どもが登校できるようになった実績もあった。

Q：SSWの周知方法は。

A：校長会において、体制の説明、年間予定表の配付を行い、学校に対して活用促進を図った。また、学校にパンフレットを渡して、学校から気になる児童生徒の保護者に配付してもらった。

部活動へのふれあいバス定期券支援Q&A

Q：対象部活動と利用状況は。

A：バスケットボール部（男女）、野球部、陸上部、吹奏楽部、女子バレー部に対し、1か月券13枚、3か月券15枚、6か月券31枚、回数券30冊を発行した。

Q：部活時間とバスダイヤの調整は。

A：元々の利用客もいるため、広いニーズに応えるのは限界がある。部活動の地域移行が進めば、教職員の時間に縛られないため、バスダイヤに合わせやすくなる。

AIドリルとは

人工知能を導入したドリル。AIが一人ひとりの理解度に応じて、苦手な問題を表示するなどの機能がある。

当別町では、ICTを活用した質の高い教育をさらに進めるために、授業や家庭学習においてAIドリルを活用しており、習熟度に合わせた個別最適な学びの充実を図っている。

AIドリルQ&A

Q：令和5年の活用状況は。

A：導入後は学年で活用状況にばらつきがあったが、研修会等を行う中で活用頻度が上がってきている。各学校にて、朝学習、授業中、放課後学習、長期休業中の活用を進めている。

Q：家庭学習への活用は。

A：当初、タブレットの持ち帰りは土日のみとしており、なかなか家庭学習には進まなかったため、長期休業、土日、平日3日以上での持ち帰りを共通目標として、家庭学習での活用を進めている。

とべっこランチQ&A



最初に提供されたとべっこランチ

Q：とべっこランチはどのような食材が提供されるのか。有機農産物^{※2}は活用しているのか。

A：最初、調理員の手作りで、町内産豚肉を食べやすいよう二重にした豚カツを提供したのが皮切り。その後も当別町産にこだわりながら提供してきた。予算は1食あたり150円プラスして対応している。

有機農産物の使用は実現していないが、減農薬のトマトやジャガイモ、無農薬栽培の玄米などを使用したことがある。

※2 有機農産物
化学肥料や指定外の農薬、遺伝子組み換え技術を使わない栽培方法（有機農業）で作られた農産物。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。





くらし



当別町指定ごみ袋



ごみ袋は裂けやすい構造

ごみ袋作製業務委託 800万円



町民からごみ袋が縦に裂けてしまうをよく相談されるが、材質の検討は行っているのか。



当別町のごみは、石狩市にある北石狩衛生センターで処理しており、

町指定ごみ袋もある程度裂けやすい構造で作るように石狩市から指導されている。材質に関しては、今ある性能を活かして、いかにリーズナブルに作製するかのほうが課題になると考えている。



ロイズタウン駅周辺の賑わい

ロイズタウン駅エリア賑わい創出事業 4,378万円



令和5年度、自動運転バス実証運行やバスまつりなどを行ったが、どのような効果があったと分析しているか。



バスまつりは、ロイズタウン工場のイベントに

併せて開催したこともあり、約3,000名が来場した。自動運転バスの試乗も行い、多くの方に駅周辺を周遊してもらい、地域を知ってもらえ、有効な事業だったと捉えている。



ロイズタウン駅



みどり野下水処理場



みどり野下水処理場の修繕は

終末処理場管理費 1億3,366万円



みどり野下水処理場は建設から相当時間が経つが、修繕計画はあるのか。本町地区等と分かれた下水のため、修繕の費用対効果を考えた時に、住民の利便性を損なわない方法は検討しているか。

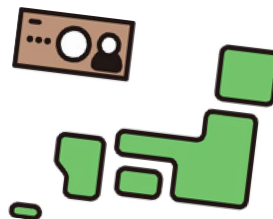


みどり野下水処理場は昭和50年に建設され、老朽化が進んでいる。現在、ストックマネジメント計画の策定を進めており、この計画を踏まえた上で、今後の整備方針等を決めていく。





特集 ふるさと納税



令和5年度からふるさと納税の業務を外部に委託し寄付促進に努めてきました。しかし、制度の厳格化や寄附者の返礼品に対するニーズの変化などから、寄付額は大きく減少しました。

ふるさと納税Q&A

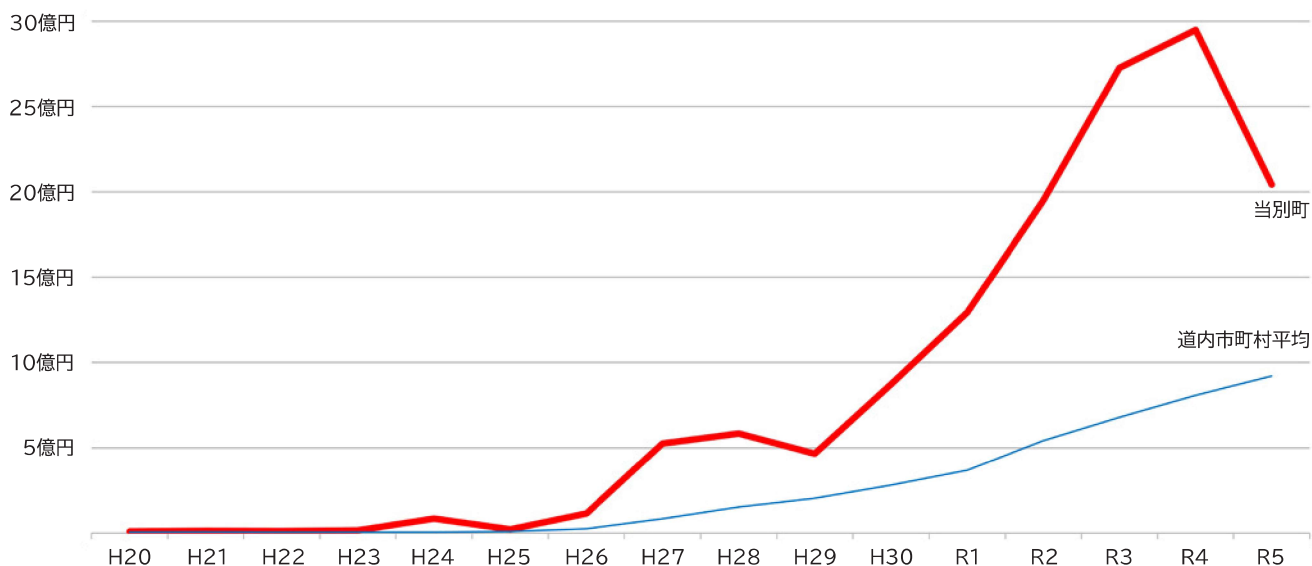
Q：前年度比9億円減の原因は。

A：ふるさと納税制度の厳格化や、原材料費高騰による返礼品の値上げが大きな原因。制度改正直前の令和5年9月には駆け込み需要があったが、改正以降は大幅に減少している。返礼品の傾向も嗜好品から日用品に変化してきている。

Q：寄付額を増やす対策は。

A：寄付の99%がポータルサイト経由であるため、アクセスした人のうち、どのくらいの人が寄付につながっているかという転換率の向上を対策として行っている。その他、広告やメルマガ配信、返礼品拡充にも取り組んでいる。

ふるさと納税寄付額の推移（当別町と道内市町村平均）



年度	当別町	北海道内市町村平均
H20	976	530
H21	1,236	655
H22	1,068	376
H23	1,503	501
H24	8,379	441
H25	2,065	883
H26	1億1,455	2,423
H27	5億2,469	8,399
H28	5億8,389	1億5,146
H29	4億6,479	2億392
H30	8億7,122	2億8,084
R1	12億9,181	3億6,893
R2	19億4,852	5億4,147
R3	27億2,755	6億7,881
R4	29億4,962	8億856
R5	20億4,214	9億1,982

（単位：万円） ※1万円未満は四捨五入

出典：令和6年度ふるさと納税に関する現況調査（総務省） 各自治体のふるさと納税受入額及び受入件数（平成20年度～令和5年度）を基に作成。

Q：値上げの影響は全国的だと思うが、当別町だけが寄付額や件数が大きく下がった原因は。

A：当別町のふるさと納税がこれまで急激に伸びていたことから、減少率が大きく目立ってしまっている点もあるが、他自治体が力を入れてきて返礼品が増えていることや、有名な話だと、中国が日本産ホタテの輸入を禁止したことにより、打撃を受けたホタテ漁業者をふるさと納税で応援しようという動きがあったことなど、いろいろな状況が重なったことが原因と考えている。

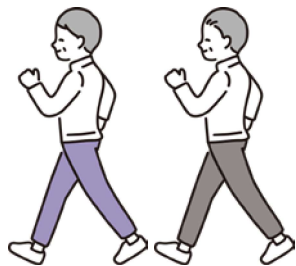
Q：件数も前年度比49%と約半減。外部委託したふるさと納税寄付促進業務は適正だったのか。

A：委託業務の成果を示すことは難しいが、委託前後の寄付額の推計に基づけば、委託しなかった場合は、現在よりも寄付額が約4億円少なかった可能性もあることから、成果はあったものと考えている。



ふるさと納税は、当別町にとって貴重な財源です。町外のお知り合いの方に、ぜひご紹介ください！





健康・福祉・医療



成年後見支援の実績は

成年後見等支援事業 300万円

問

令和5年度の相談件数が当別町で21件あったようだが、実際に後見補助等までつながった件数は、つながらなかった相談は、社会福祉協議会の自立支援相談などに移ったのか。

答

最終的に後見人が付いたケースはなかった。社会福祉協議会等から件数の把握まではしていないが、自立支援相談や包括支援センターなどにつながったと聞いている。



成年後見支援センター（ゆとり）



令和5年6月に開業した「当別あんしんクリニック」（園生）



医療機関誘致の成果は

医療機関誘致事業 6,901万円

問

医療機関の誘致により、診療科目、土曜診療、外来診療などの充実が図られたとのことだが、新しい医療機関の受診者数などから、どのような充実が見られるか。

答

個別の医療機関の状況は不明だが、町民から「今まで町外でないと受けられなかった診療科目が、町内で受けられるようになり便利になった」との声をいただいております、概ね好評と捉えています。



誘致後の状況把握も

医療機関誘致事業 6,901万円

問

医療機関誘致条例により補助を行う要件として、誘致後の受診状況等の定期的な調査に協力してもらうことは、今後に向けて有効な手段では。

答

条例に定期的な調査を求めることは定めていないが、令和6年度で医療機関の誘致が一区切りを迎えるので、今後の在り方等を考える上でも、誘致後の調査を行うことは検討していきたい。



当別あんしんクリニック 待合室





特集 介護サービス事業特別会計



介護サービス事業特別会計Q&A

Q：繰上充用を除く令和5年度の収支は。

A：ホームヘルプサービス事業では約516万円の赤字、デイサービス事業では約198万円の黒字、差し引きで約318万円の赤字となった。令和4年度と比べて、ホームヘルプサービス事業では延べ回数、歳入共に微増。デイサービスでは利用者数、歳入が増加し、平成29年度以来のプラス収益となった。

Q：収支改善へ向けた見通しは。

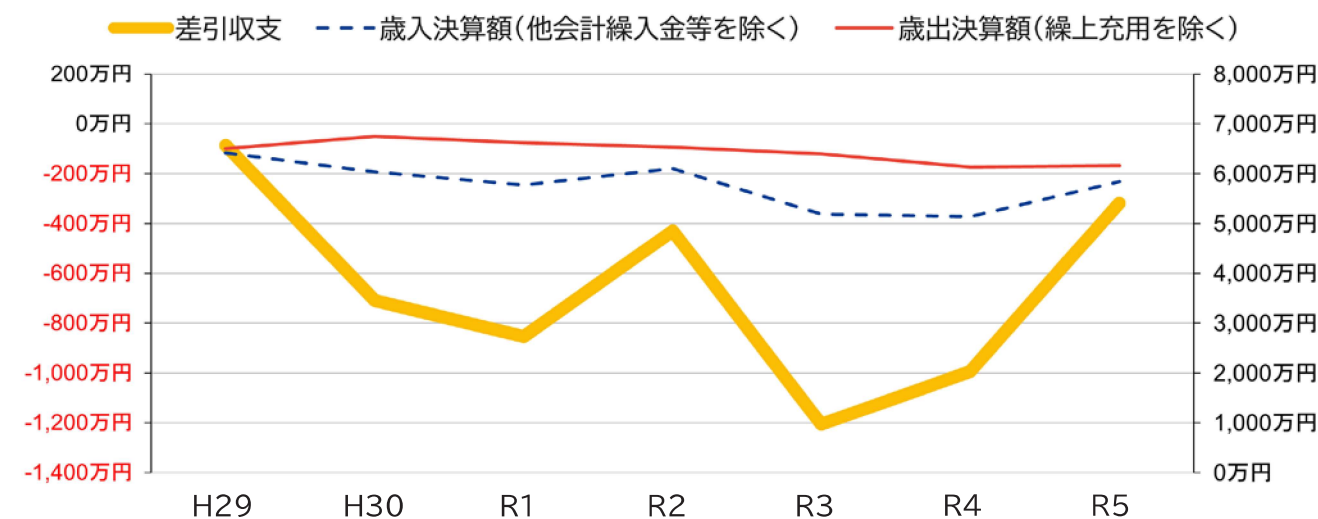
A：ホームヘルプサービス事業では、事業収益面で不利となる介護度の低い方や遠方の方を引き受けており、収支を改善することは極めて難しい。民間事業所も厳しい職員体制で運営しており、町が直営でサービスを維持していくことが必要である。

デイサービス事業では、過去の2事業所廃止により町内の受け入れ定員が減少しており、民間事業所も職員体制に余裕がないため、町営部分の縮小や廃止は現時点では難しい。現在は、利用者数が好調であることから、ある程度の収益が上げられる見通しである。

※1 繰上充用…ある年度の歳入不足に対して、翌年度の歳入を繰り上げて充てること。

例：令和4年度会計の歳入が1万円不足したため、令和5年度会計の歳入から1万円を繰上充用とした。

当別町介護サービス事業特別会計の決算推移



(単位：円)

※繰上充用や他会計繰入金等を除く。

『適正な決算と認定』～決算審査特別委員会報告～

令和5年度各会計決算審査特別委員会



佐々木委員長

海野副委員長

決算審査特別委員会
インターネット動画配信



議会だよりに掲載していない
質疑の様子が見られます。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



総務文教常任委員会(9/4・10)、産業厚生常任委員会(9/5・11)を開催しました。とうべつ学園へのエアコン設置やプレイハウスの利用拡大など、多岐にわたる質疑がありました。

とうべつ学園にも エアコン設置



特別教室のエアコン

とうべつ学園エアコン設置工事 2億9,870万円

問

音楽室には設置されて、理科室、美術室、家庭科室には設置されない。設置する特別教室はどのように決めたのか。

答

音楽の授業は普通教室ではできないが、他の科

目は普通教室でも可能であること、また、音楽は1～9年生が対象であり、とうべつ学園では専科教員による専門的な勉強を行っていることなどの兼ね合いから、このような区分けとした。



とうべつ学園

当別町のごみは石狩市で処理



北石狩衛生センター（石狩市提供）



ごみ処理施設の工事費負担

石狩市廃棄物処理施設基幹改良整備事業負担金 7,866万円

問

石狩市にある廃棄物処理施設の整備事業について、事業費のうち、当別町の負担分はいくらか。また、今回の工事で施設は当面使えるようになるのか、それともまだ多くの改修が必要なのか。

答

令和6年度は、全事業費が6億5,200万円余り。そのうち町の負担は7,223万7千円。石狩市から、今回の工事で令和14～15年度まではしっかり稼働させられると聞いている。

プレイハウス 夏休みや冬休みだけでも



プレイハウスの利用拡大

子どもプレイハウス条例の一部改正

問

プレイハウスが夏休みや冬休みだけでも利用できるようになり、大変良かったと考えている。実際に利用できるようになるのは、令和6年度の冬休みからになるのか。

答

現在、令和6年度の冬休み期間からの受け入れを考えている。今回の定例会で条例が改正されたら、進めていく考えである。



西当別プレイハウス（西当別小学校内）



養護老人ホームの事業再編へ



事業再編計画の内容は

社会福祉法人当別長生会に対する支援経過

問 社会福祉法人長生会から、養護老人ホーム事業の再編計画が提出されたとのことだが、どのような内容か。

答 養護老人ホームの経営安定化を図るための具体的な事業転換方法、今後の取り組みとして、職場環境改善や職員処遇改善、休止中の事業の再開優先順位などが主な内容として記載されている。



再編に向けた動き

社会福祉法人当別長生会に対する支援経過

問 補助金のうち3,200万円が交付済みであるが、現段階でどれくらい使用されているのか。

答 職員の給与・賞与で約70%、2,200万円を活用したと法人から報告

を受けている。今回提出された計画が、残りの補助金6,500万円の交付条件とはなっているが、重要なのはこの計画をしっかりと推進することである。町も進捗状況を注視し、必要に応じて助言を行っていく。

道の駅コンビニ 看板で存在アピールを



北欧の風 道の駅とうべつ



看板は最終調整中

(株)tobe の令和5年度決算及び令和6年度事業計画

問 道の駅のコンビニは防災拠点としても重要なため、夜間営業も必要。しかし、夜間の存在が分かりづらいので、看板を設置するなど、コンビニの存在が分かる仕掛けを検討できないか。

答 (株)tobeが看板設置の準備を進めており、費用や景観の条件等で最終調整中と聞いている。看板により来場者増が期待できるので、早く実現して多くの方に来てもらえるよう進めたい。

木質バイオマス発電所は休止中



休止中の機械の再稼働は

当別木質バイオマス発電所の現在の状況について

問 当別木質バイオマス発電所は休止中とのことだが、車のエンジンのように、たまにでも稼働させてないと、いざという時に使えなくなるのではないか。

答 事業者からは、機械は動かさないと使えなくなる場合もあるため、1か月から3か月ごとに、しっかりメンテナンスを行い、いつでも稼働できる状況を作ると説明を受けている。



当別木質バイオマス発電所（過去の視察の様子）

